

わが家の天使 2月生まれの赤ちゃん

みんなおめでとう!



3日 六ツ門町
おおくま らん
大隈 蘭ちゃん



3日 高良内町
こが うた
古賀 詩ちゃん



3日 田主丸町
こが りょういちろう
古賀 亮一朗ちゃん



3日 上津町
たかしま ふく
高嶋 福ちゃん



4日 荒木町
ごとう りつと
後藤 莉都ちゃん



6日 津福本町
いちかわ いびさき
市川 偉達輝ちゃん



7日 荒木町
こいけ かなた
小池 奏向ちゃん



7日 津福本町
じょうじま いちか
城嶋 一伽ちゃん



9日 田主丸町
おおた りの
太田 稟乃ちゃん



10日 六ツ門町
おざき みずほ
尾崎 瑞穂ちゃん



11日 津福本町
あたまき ひると
荒巻 裕翔ちゃん



11日 津福今町
しのみや はじめ
四宮 創ちゃん



11日 諏訪野町
わたなべ あさと
渡邊 暁仁ちゃん



13日 国分町
あきやま みずは
秋山 瑞葉ちゃん



13日 津福本町
かわはら ゆうと
川原 侑斗ちゃん



15日 田主丸町
うめはら とうゆ
梅原 豆由ちゃん



19日 田主丸町
たのもり こうせい
田籠 康晟ちゃん



19日 上津
ひらつか ゆま
平塚 悠真ちゃん



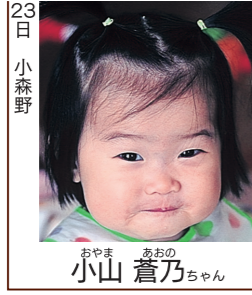
21日 梅満町
くままる ジョージ
熊丸 ジョージちゃん



22日 高良内町
くにたけ みく
國武 美玖ちゃん



22日 津福今町
わたなべ ゆうな
渡邊 優菜ちゃん



23日 小森野
おやま あの
小山 蒼乃ちゃん



24日 田主丸町
こが あや
古賀 愛彩ちゃん



24日 原古賀町
ばば はつな
馬場 初奈ちゃん



25日 東柳原町
しばた あいり
柴田 愛梨ちゃん



26日 山川安居野
いとう ゆり
伊東 優里ちゃん



27日 荒木町
やました まな
山下 愛菜ちゃん



28日 野中町
おおつ ともし
大津 智暉ちゃん

このコーナーは3月15日号掲載「3月生まれの赤ちゃん」までで終了します。長らくご愛読いただき、ありがとうございました。
◎広報戦略課 (☎ 30-9119, FAX 30-9702)



人権の花「ひまわり」

シリーズ

じんけんの絆

37

周囲の配慮が外出を後押し

後縦靭帯骨化症という難病を患いながら、患者の会を立ち上げて活動を続ける上田順子さんに、会の目的や周囲へ期待することなどを聞きました。

突然の痛み 難病の診断

40歳のある晩、背中に激痛が走りまわりました。痛みで眠れない日が続き、病院を受診。後縦靭帯骨化症と診断されました。背骨の中にある後縦靭帯が骨になって脊髄などを圧迫し、感覚や運動機能に障害が起こる難病です。症状はしびれや手足が自由に動かないなど人それぞれ。私の場合は、背中をまっすぐ保つことが難しく、車いすでの生活です。強い鎮痛剤も欠かせません。

痛みや症状よりも辛かったのが、周囲に同じ病気の人が居なかったことです。発症して20年間で知り合ったのは1人だけ。「病気のことを共感できる人がほしい」という思いをずっと抱いていました。

患者の会が心の支えに

そのような思いから平成24年に始めたのが「後縦靭帯骨化症こころ会」です。現

在会員は25人。久留米市内で交流会などを行っています。この病気の患者の会は県内ではただ一つで、北九州や熊本から参加される方もいらっしゃいます。

病気のことは家族も理解してくれますが、同じ患者だからこそ「そういうこともあるよね」という一言で、心が楽になります。仲間同士で夢中で話をしているときは、つかの間ですが痛みを忘れられるんですよ。

外出は誰かと関わりながら

29年には患者以外の方にも参加を呼び掛けて、講演会を開催しました。困っている人への声掛けや、配慮につながればという思いからです。私は車いすを利用して、外出時の車への積み下ろしなどは、近くに居る人に声を掛けて手伝ってもらっています。皆さん優しく接してくれて、幸せな気持ちになります。

私のように症状が見て分かる人もいれば、内部疾患で分からない人もいます。難病や障害のある人が、配慮が必要な事を知らせる「ヘルプカード」という物があるので、もし持っている人を見掛けたら、一步踏み出して声を掛けてください。外に出掛ける機会がきっと増えると思います。

◎健康推進課
(☎ 0942-30-9331, FAX 0942-30-9833)



昭和27(1952)年生まれ。田主丸町在住



障害者福祉課などで配布。県のホームページでダウンロードもできます